

2023年10月19日

間質性肺疾患の前向きレジストリの構築と疫学調査

◆研究の目的と概要◆

当院では、間質性肺疾患について、疾患頻度、疾患毎の患者さんの背景や病歴、検査内容、及び治療内容や経過、予後の調査をしています。この調査を通して、疾患の診断精度を高め、患者さんお一人お一人に合った個別化医療を提供することを目指しています。

◆対象となる患者さん◆

承認日から、2033年12月までの間に、間質性肺疾患であると診断された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

- 問診（性別、年齢、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、生活歴（喫煙歴や飲酒歴等）前治療、職業歴、居住環境等）
- 身体所見(review of system)
- 画像検査所見（胸部レントゲン CT 取り寄せた過去の画像）
- 肺機能検査 ・6分間歩行検査 ・動脈血ガス
- 血液検査（血算、生化学、間質性肺炎マーカー、自己免疫性疾患の自己抗体、過敏性肺炎の抗原特定のための抗体検査などを含む）
- 喀痰検査
- 心電図、心エコー・右心カテーテル ・肺換気血流シンチ ・心臓MRI
- 気管支鏡検査（気管支肺胞洗浄、クライオ肺生検） ・CTガイド下肺生検
- 胸腔鏡下肺生検
- 骨格筋MRI(自己免疫性疾患、血管炎関連間質性肺炎)
- 皮膚生検、筋生検、リンパ節生検、顎下腺生検（自己免疫性疾患、血管炎関連間質性肺炎）
- 治療内容（薬物治療、在宅酸素療法、呼吸リハビリテーションなど）
- 治療経過と予後

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2024年1月18日以降

◆研究方法◆

本研究は通常診療内で収集した情報を利用します。

* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は

利用しません。

- * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

呼吸気内科 研究責任者 有田真知子

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明